

日本数学教育学会 第14回春期研究大会

「ポスター発表」 研究概要執筆要領・ポスター作成要領

春期研究大会において「ポスター発表」を希望する発表者は、発表申込の上、研究概要を提出する。また、研究大会当日は、以下の様式で作成したポスターを持参する（会場の機材を使用しての印刷はできない）。

○ 発表資格について

- ・ 2026年2月20日（金）[正午]までに、日本数学教育学会ウェブサイトで発表申込みを行う。
- ・ 発表者（連名の場合には筆頭著者）は、日本数学教育学会の個人会員とする。ただし、申込時に非会員でも、申込と並行して本学会への入会手続きを行えば、申込できるものとする。
- ・ 筆頭著者としてのポスター発表は、1件のみとする。

○ 研究概要について

Ⅰ 執筆要領

1. 原稿の様式 原稿はA4版の縦置き横書き1ページとし、ワープロを使用し、22番字(0.35p)42行（行送り16.8p）の2段組で作成したものとする。原則として（日本語の場合）、日本数学教育学会ウェブサイト掲載のテンプレートを使用する。本文の書体は、MS明朝体10.5ポイント、見出しがMSゴシック体10.5ポイントとする。句読点は「、」と「。」を用いる。半角英数字についてはTimes New Romanを使う。
2. 表題の字数と書式 表題は40字以内とする。副題がある場合、副題は30字以内とする。表題はMSゴシック体18ポイント、副題はMSゴシック体14ポイントとする。
3. 文体 日本語の文体は「である」調とし、常用漢字並びに現代仮名遣いを用いる。
4. 見出し番号の付け方 章、節、項、等は番号と標題をつけ、系統立てて配列する。見出しの番号は、次の順とする。書体はゴシック体とし、左寄せとする。
 - ・ 章の見出し番号 1. , 2. , ...
 - ・ 節の見出し番号 (1), (2), ...
 - ・ 項の見出し番号 ①, ②, ...
5. 表・図の番号 表・図の番号は、それぞれ、表1, 表2, …, 図1, 図2, …のように通し番号をつけ、表や図の標題とともに入れる。表の通し番号と標題は表の上側に、図の通し番号と標題は図の下側に書くものとする。書体はゴシック体とし、中央揃えとする。

6. 引用の仕方および引用・参考文献の記載形式 別に定める「論文執筆における引用の仕方、及び引用・参考文献の記載形式」をよく確認し、それに従う。その他の確認事項は次のとおりである。
 - ・ 引用・参考文献のフォントを小さくしたり、行間を詰めたりしない。
 - ・ 「引用・参考文献」という表記で統一する。
 - ・ 注書きは別に設定（文献の前に）する。「註」ではなく「注」に統一する。
 - ・ 「注」「引用・参考文献」の文字はゴシック、左寄せ（センタリングしない）。
7. 英文での原稿執筆 以下の2点に留意の上、執筆する。
 - ① 日本語の執筆要領に準ずる。ただし、日本語に固有の書式は、英文に合わせて改めて構わない。本文の基本フォントは、Times New Roman の 10.5 ポイントとする。
 - ② 2段組は行わずに執筆する。なお、余白等は日本語バージョンに従う。1ページの行数は日本語の場合と同様に 42 行とする。
8. ページ番号 原稿にはページ番号を付さないこと。
9. 審査 論究部が審査する。原稿修正の必要がある場合、事務局よりその旨の連絡をする。

※ 書式の改変は一切認められない。上記1～9の要領に従っていない場合は、その時点で「不採択」と判定される場合がある。

II 提出方法

1. 提出ファイルと提出先 原稿の「PDF ファイル」と「Word ファイル」の二つの文書ファイルの形式のデータで、日本数学教育学会ウェブサイトから提出する。
2. 原稿ファイル名 原稿の文書ファイル名は、「ポスター発表」「第一希望の分科会番号」「氏名」「タイトル（省略可）」を記載する。
例：宮城政宗さんが分科会3でポスター発表を希望する場合のファイル名
 - ・ ポスター発表3（宮城政宗）中学生の文字式の理解に関する研究.pdf
 - ・ ポスター発表3（宮城政宗）中学生の文字式の理解に関する研究.docx
3. 提出締め切り

2026年3月31日（火）正午

※ 締め切りを厳守してください。

※ 提出は研究概要のみです。ポスターは当日持参してください。

※ 研究領域が近いポスター発表を、近い場所に配置する予定。

<分科会>

1. 数学教育論、研究方法論
2. 教育課程（目標、評価）
3. 問題解決（数学的な考え方、指導法）
4. 数学的モデル化
5. 数と計算・代数
6. 図形・幾何、測定
7. 関数
8. 確率・統計
9. 言語とコミュニケーション
10. 証明（説明、論証を含む）
11. テクノロジー
12. 数学教育史、数学史の教育活用
13. 教師教育、国際協力
14. 教授・学習過程
15. その他

○ ポスター（当日発表用）について

I 作成要領

1. ポスターの合計サイズは横 841mm × 縦 1189mm (A0 サイズ相当)以内とする。
2. ポスターには、タイトル、著者名、所属、連絡先 (E-mail アドレス等)、主な研究内容を記述する。
3. 読みやすい大きさの文字を使って作成する。
4. 文章だけでなく図や表なども適宜使い、配色を工夫するなどし、わかりやすく仕上げる。
5. 内容表示をガイドするために、フローチャートを使うなどの工夫をする。
6. あまり情報を入れすぎないで細かい点は最小限にし、議論が促進されるように工夫する。

II 掲示等

1. 発表者が当日持参し、受付後に指定の場所に掲示する。掲示に必要な画鋲やテープは会場で用意したものを用いる。
2. ポスター発表の終了時刻に発表者の責任で撤収し、持ち帰る。

* 原稿作成についての問い合わせは、下記の大会事務局宛てとする。

第 14 回春期研究大会 実行委員会 事務局

E-mail : jsmespring14@sme.or.jp